令和3年12月号

いきいき社協ふじみ

一富士見町社協だより一 第350号

【編集・発行】

社会福祉法人 富士見町社会福祉協議会

TEL: 0266 - 62 - 6766 FAX: 0266 - 62 - 6772

ホームページ http://fuiimi-shakyo.ip/ メールアドレス fureai-s@fuiimi-shakvo.ip 〒399-0211 長野県諏訪郡富士見町富士見8988-1



準優勝 机地区社協

冨里地区社協

3位 立沢地区社協

令和3年10月28日(木)、各地区社協・サロンの皆さんが参加され「ふれあいボッ チャ大会」を開催しました。

6 チーム(瀬沢新田地区社協、瀬沢・先能体操倶楽部、机地区社協、富里地区社協、立 沢地区社協、富士見区にこにこサロン)の総当たり戦による熱戦が繰り広げられました。

ボールを投げるときは真剣な表情で、的となるボールに近づくと笑顔がみられました。 周りの皆さんからもスーパーショットが決まるたびに拍手と歓声が上がりました。

これから寒い冬になりますが、誰でも気軽に楽しめる、シンプルだけど奥が深いボッチ ャを始めてみませんか?面白さを知るには体験するのが一番です。興味のある方は地域福 祉係にお問合せください。地域内で年代問わず、みんなで楽しめるスポーツとして根付い ていくと嬉しいです。(地域福祉係/小池 雪絵)







ボランティアの皆さんとキャップアート



11月27日の「諏訪ブロック社協ボランティア交流研究集会」で披露されたキャップアートを、 10月に3回に分けて作成しました。日頃から地区社協や配食などで活躍中のボランティアの皆さん をはじめ、富士見高校の生徒さんなど多くの方にご協力いただき、富士見町担当分が出来上がりまし た。

コロナ禍でボランティア活動がなかなか出来ない状況の中、「久しぶりにボランティア会員の皆さ んと顔を合わせることができて嬉しい」と作業していただきました。また、普段関わることの少ない 高校生とも交流が出来、楽しみながらの作業となりました。



おでん屋 & やきいも やってます♪

寒くなりました。赤とんぼで「おでん」と「やきいも」 の販売を行っています。**味染みパツグン、ボリューム満点** の「おでん」と「石焼き」のやきいもをぜひお求めくだ さい!

事前予約制 毎週土曜日 11 時~14 時

【問合せ先】 赤とんぼ ☎0266-61-2310

おでんおまかせ7種盛り 650円(税込)※テイクアウトでのご提供となります。数量限定ですの で事前にご予約ください。

※容器をご持参いただくと50円引きになります! ※店頭のみの販売ですが、場合によってはお届けできる かもしれません。ご相談ください。

フードパントリー(食料配布会)をおこないました!

10月31日、町民センターで行われた「フードパントリー(食料配布会)」。社協ではこれまで、 つながりのある生活困窮者・世帯に食糧支援を行ってきました。今回、町内で食糧支援や配布への需 要が困窮に限らずどのくらいあるのか把握するために、有線放送等で広く告知を行いました。

当日は、30世帯近くの皆さんに、約200点の食料品・調味料・野菜等を配布。次回への希望等 もお聞きし、取り組みの継続が望まれていることを感じました。「フードロス」削減の為にも今後、 社協では必要な方・必要な所へ食品が届くように、定期的にこのような活動をしたり、コーディネー トしたりしていきたいと思います。







「チームオレンジ」認定式

富士見台のえんがわ『すぐじ会』がチームオレンジに諏訪地域では初めて認定され、10月15日 に認定式が行われました。県内で4箇所目です。コロナ禍でお休みもありましたが、昨年10月より、 毎週金曜日 10時 30分から、地域の仲間で元気に体操をしています。

仲間の中には認知症を抱える方もおられ、時には散歩中に道に迷ってしまうことも。そんな時も会 の仲間が「どこへ出かけるの?」と優しく声をかけ、自宅まで送ってくれます。「みんながいるから 安心で嬉しいよう!」と、地域の仲間の見守りが安心に繋がっています。これからも健康のため、地 域の安心のために活動が広がっていけばと思います。

チームオレンジとは・・・

ステップアップ研修を受講した認知症サポーターや近隣住 民が中心となり、認知症の方やそのご家族に寄り添う仲間 です。見守りや困り事のお手伝いだけでなく、話し相手や 交流等の繋がりといった幅広い活動が期待されています。



「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を行いました

10月16日(土)に、ふれあいセンターふじみ屋内ゲートボール場にて、災 害時のボランティア活動の拠点となる、「災害ボランティアセンター」の設 置・運営訓練を行いました。

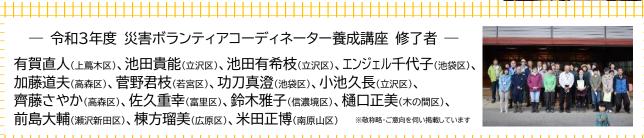
ボランティア受付、活動の調整、オリエンテーション、資器材の貸出など、各 役割を確認しながら拠点を作っていきました。その後、ボランティア役と運 営者役に分かれて疑似体験を行い、運営への理解を深めました。

この訓練は、夏から開講している *災害ボランティアコーディネーター養 成講座(全4回)、の最終回です。本年度は、16名が修了されました。新たな 仲間が加わり、これまでに町全体で63名のみなさまが講座を修了されてい ます。今後もスキルアップ講座等を通して、連携と学びを深めていきます。



一 令和3年度 災害ボランティアコーディネーター養成講座 修了者 一

有賀直人(上蔦木区)、池田貴能(立沢区)、池田有希枝(立沢区)、エンジェル千代子(池袋区)、 加藤道夫(高森区)、菅野君枝(若宮区)、功刀真澄(池袋区)、小池久長(立沢区)、 齊藤さやか(高森区)、佐久重幸(富里区)、鈴木雅子(信濃境区)、樋口正美(木の間区)、 前島大輔(瀬沢新田区)、棟方瑠美(広原区)、米田正博(南原山区) ※敷称略・ご意向を伺い掲載しています



事業所だより~一本松の家~

地域の方から、地蜂の巣をいただきました。ご利用者様は「昔はよくやっ たよ!」と懐かしみながら、真剣に次々と蜂の子を取り出して下さいました。 食べ慣れた様子で、つまみ出しては口に放り込む方も居れば、「いや~~~っ」 と悲鳴を上げる方もおられたりと、普段見られない表情を見せてくれました。 取り出した蜂の子は甘辛煮にし、ご利用者様のご飯のお付け合わせになり、 皆さん美味しく頂きました!



(若杉加奈/一本松の家理学療法士)

温かな善意ありがとうございます

期間:令和3年10月18日~令和3年11月11日 掲載はご意向を伺い行っております

遺志金 故 花 様 金100,000円 儿

川 林正 様 故 友 子 様 金100,000円 紙オムツ多数 藤 森 光 友 様 藤 森 小 池 みと志 様 金100,000円 タオル多数 池 重 様 <u>ال</u>ا

ご寄付 名 若 様 食品5点

匿名 様 車イス

富士見区高齢者クラブ百才会 様 清拭布 6箱

様 パンジー苗 多数

※ご寄付いただいた食料品の配布会(フードパントリー)を、10月31日町民センター で実施しました。多数のご寄付ありがとうございました。



<営業時間>ふれあいセンター:10:00~20:00

清泉荘 : 10:00~19:00

6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月) 31日(金) 29日(水)と30日(木)は午後1時から開館します

コロナウイルス感染対策により、長時間の滞在を控え、 を入れる袋の持参をお願いします。

心配ごと相談日

〈日時〉

令和3年11月19日(金) 10 時~15 時

<場所>

町民センター1階研修室

諏訪郡社会福祉大会を開催!

11月1日、諏訪郡社会福祉大会がリモートで開催され ました。地域の社会福祉活動に貢献された町民の方や、永 年勤務した社協職員に各社協会長から表彰状が送られま した。表彰者を代表して、御射山神戸地区社協の小林はる さんから、「身近な地域で暮らす方々が元気に暮らせる地」 域づくりに力を尽くしたい。」と挨拶がありました。これ **■** に対し、名取町長より「永年にわたるご尽力に深く敬意を 表します。(町としても)自分らしく安心して暮らせるま ちづくりをすすめたい。」と祝辞をいただきました。



社協森山会長より表彰状を授与

かがやきひろば 清泉荘交流広場

竹に松や南天の飾りを付けて、

「ミニ松飾り」を作りましょう!

時:12月20日(月) В

13:30~15:00

持ち物: 材料費400円 水分補給用飲み物

上履き

場 所:複合福祉施設 清泉荘

高さ:約20cm

問い合わせ先 デイサービスセンターかがやき 🏗 0266-64-2820

お問合せ先 ※市外局番 0266

ふれあいセンターふじみ(大平)☎ 62-6766 複合福祉施設 清泉荘(池袋)

ふれあいデイサービスセンター(大平) ☎ 62-6762 ふれあい訪問介護(大平)

5 61-1013 ケアマネジャー(大平) **78-8987**

清泉荘デイサービスセンター(池袋) 🕿 61-8210 地域活動支援センター赤とんぼ(瀬沢新田) 🕿 61-2310 清泉荘訪問介護(池袋)

5 61-8211

デイサービスセンターかがやき(池袋) 🕿 64-2820

一本松の家(立沢)

2 78-6001

24 時間ケアサポートふじみ(立沢) 🕿 78-5551

5 64-2846

地域福祉係(机)

2 78-8986